

ADVICE Health

真鍋医師の

調子はいかが？

くらて病院 ☎ (42) 1231

くらて病院スタッフ
からの健康
アドバイスです



咳が止まらなくて困っています。なんとかありませんか？

3つの咳の種類

咳（がせき）は気道内に貯留した痰などの分泌物や吸い込まれた異物を気道の外に出すためのからだの防御反応です。

咳は持続期間により3つに分けられます。3週間未満のものを急性咳、3週間以上8週間未満のものを遷延性咳、8週間以上のものを慢性咳と分類し、持続期間によって原因が変わってきます。

咳の原因とは

急性咳のほとんどは風邪



咳の検査方法は？

咳の検査では、レントゲンで肺の構造的な病気がないかを調べます。レントゲンで異常があった場合はCT検査で

咳に対する治療は？

急性期の咳に対してはまず咳止め（鎮咳薬）を用いて治療します。通常の鎮咳薬では改善しない場合は強い鎮咳薬などを使用します。また、レントゲンやCTで異常があった場合は個別の治療を行います。呼吸機能検査で喘息などが疑われる場合は、吸入ステロイドなどを組み合わせて治療します。そのほか、場合によっては胃薬や抗アレルギー薬などを用いて治療すること

があります。

治療のためには まず呼吸器内科へ

最近では新型コロナウイルス感染症が流行し、感染後に咳の頻度が増えているように思います。咳が長引くと、体力の消耗や不眠、強いストレスなど日常生活に支障を及ぼしたりします。最近ではこれまでとは違った方法で作用する新薬も登場し治療の選択肢が広がっています。

咳が続く場合は呼吸器内科を受診してください。



【アドバイザー】

咳の持続期間により原因と治療法は異なります。
まずは、呼吸器内科を受診してください。

真鍋大樹・まなべたいき・平成30年に産業医科大学医学部医学科を卒業後、平成30年4月から広島県中国労災病院にて初期臨床研修を修了。産業医科大学呼吸器内科に入局し、産業医科大学病院、北九州市立八幡病院を経て、令和5年4月からくらて病院に勤務。